



広 報

'91/ No.394

あいかわ 7 月号

■編集 秋田県北秋田郡合川町 総務課

☎0186(78)2100

F A X 0186(78)3277



若草交流会に参加ください

下 杉 松橋 すゑさん

松橋さんは若妻字級の会長として、七月七日に開く「若草交流会」の準備にがんばっています。「若妻サミット」から数えて五回目。今年は、子どもを取りまく環境と子どもたちの健康を考え合おうということで「アトピーってなあに」の副題で専門の先生を招いて話し合います。子育てや女性の生き方などについて地域の和を広げようという若妻交流会に、どうぞご参加ください。



季節のアップ



あじさい公園のあじさい

今月の紙面

- 2—4 面 町議会六月定例会
- 5 面 北欧の杜公園工事スタート
- 6—7 面 畠山町長・県町村会長に
- 8—9 面 農業者年金が変わります
- 10—12 面 できごといろいろ
- 10—12 面 特集 空港予定地を運輸大臣視察
- 合川中学校
- デイスカパー 合川
- 13 面 じどうかんだより
- 14—15 面 おたっしやくらぶ
- 16 面 町のこよみ

第三子以降の保育料を 免除します

6月町議会
町長の
行政報告

六月十八日から町議会六月定例会が開かれました。冒頭で畠山町長が当面する諸課題について、行政報告を行いました。そのあらましは次のとおりです。

平成二年度決算は、五月三十一日の出納閉鎖により、一般会計一億六千二百万円、国民健康保険会計五千三百万円、診療所会計二千三百万円、老人保健会計千八百万円、宅地造成会計二千万円余の黒字決算となる見込みです。

簡易水道会計、林産物施設会計、下水道会計は繰出金で調整し、収支差引ゼロ。墓園会計では九百四十万円余りの赤字となり、五月三十一日専決処分により、繰上充用をしています。厳しい地方財政の中、計画的な目的基金の積立ての確保と行財政の効率的運用により、町財政の健全性を保持しています。

県事業で進められている「北欧の杜公園」整備事業は、四月から土木事務所に用地専門の職員が配置されました。本年度中に用地の一括買収を予定しており、六月に単価を公表し、地権者との用地交渉に入った段階であります。本年度は、十一億三千九百万円で園路工、張り芝、配水等の工事を行い、平成四年度のレクリエーションゾーンの完成を目指しています。

大館能代空港早期建設実現に向けて各市町村が陳情を続けていますが、五月二十五日、『ふるさ

と創生講演会』に出席しました村岡運輸相は、「大臣として最善の努力をしたい、全国からの要望が強く、地元の熱意が最も大事なので、積極的な運動をしてほしい」と話されております。

国の第六次空港整備五カ年計画は、十一月に正式決定になる見込みであり、九月までの陳情が非常に大事になることから、七月三十一日の中央決起大会に十三人、八月中に女性五十人の陳情を予定。その外に商工団体、農業団体の協力を得ながら、空港実現のため陳情を続けてまいります。

福祉安心電話

七月に稼動

県が本年七月一日から導入を計画している、第三子以降に対する保育料の助成事業について、当町では今定例会に関連予算並びに条例の一部改正を提案しています。

年々人口の減少が続く、若者の県外流出とともに出生率の低下が深刻化しています。アンケート調査によると、「子どもの数は三人が理想」とし

ているものの、現実では教育費の負担が大きいという理由で、四三％が二人と回答しています。子どもを産みやすい環境づくりにかかわる行政への要望として、国の徴収基準保育料の二分の一を県、残り二分の一を町で負担するもので、所得の有無にかかわらず、第三子以降の保育園の保育料を全額免除し、出生率向上のための環境づくりとして、子育てに係る経済的負担の軽減を図るものです。

また、本年三月定例会で予算化した「福祉安心電話」は、六月中に工事を完了し、七月二十日をめどに稼働する予定です。六十歳以上の独り暮らし老人世帯を中心として、今年度三十台を設置。利用料は、生活保護世帯、非課税世帯は無料、課税世帯は月額三百円を負担してもらうことにしています。

この事業は、在宅独り暮らし老人等に対し、緊急事態発生時の確な対応と、日常生活の孤独感や精神的不安感の軽減により地域在宅福祉を増進することを目的としており、今後利用者の意向調査を行い、対象範囲を広げてまいりたいと考えています。

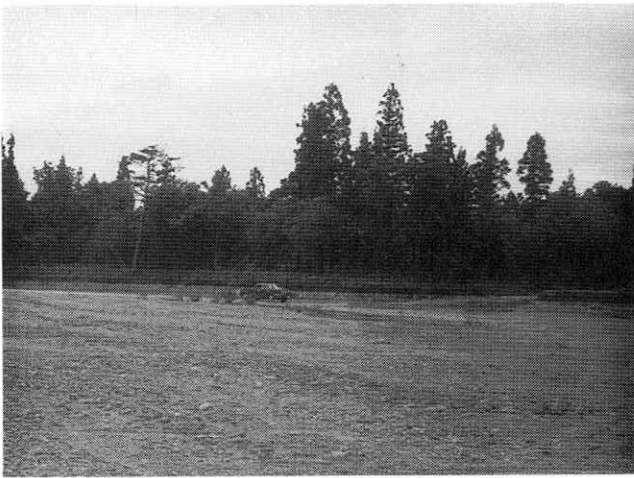
次に、デイケア（託老）サービスは六月十日から「おたっしやくらぶ」の名称で開設しています。日中は、特にすることがなく、一人ではたいくつで淋しい、あるいは何かするにも一人では不自由でたよりなく心細い、このような人々たちを対象に保健センターと寿荘を併用して実施しています。このデイケアサービスは、通所者同士の自由交流を主とし、より豊かな日課を希望する人のため、レクリエーション、手工芸、芸能観賞等、その日によってカリキュラムを計画しておりますが、今

後、利用動向を見ながら対応してまいります。

福祉エリア

「ひまわりの家」に着工

大野台老人福祉エリア整備事業は、昭和五十八年二月に採択されて以来、計画的に整備を行ってきました。今年度は、県発注の交流研修施設「ひまわりの家」の入札も終わり、平成四年度の完成が待たれます。このエリア内の整備事業は、「ひまわりの家」を除き、町が事業主体となりますので、できるだけ有利な制度を利用して整備したいと考え、今年度スタートした地域福祉推進特別事業に立候補しています。採択されますと、基準事



林間の恵まれた環境の中に「ひまわりの家」建設予定地

業費の一五％が普通交付税に算入、七五％が起債で認められ、起債償還費の五〇％以上が財政力によって交付税に算入されます。

今年度の事業予定は、屋内外ゲートボール場の整備が中心で、冬期間工事を避けるため、今定例会にその所用額を計上しています。

次に、火葬場の建築はどのような形での建築が望ましいのか、広域組合の七月定例会で結論を出すことにしましたが、先般、鷹巣町が単独で施行する旨の話があり、今まで通り当町・森吉町・上小阿仁村の三カ町村で管理運営することになりました。今後、議員の皆様の意見を聞きながら、建設規模、場所を決定し、建築後二十五年を経過して老朽化している火葬場を改築したいと考えています。

一等米比率

九五％以上を目標に

本年は、農繁期に入ってから好天に恵まれ、農作業は順調に推移し、田植えは平年並の五月二十六日に完了。農作物の生育も良好です。水稲では、「あきたこまち」が全面積の八一％に達し、前年比一六％増になりました。これは、八百〇〇を超える面積であり、良質の秋田米づくりの意欲の盛り上がりが見えたものですが、六月十二日から十三日にかけて梅雨前線による豪雨があり、農地及び農業用施設に二千五百万円の被害が発生しています。農作物については、現在調査中ですが、早くもイモチ病が発生しており、生育管理と合わせた病虫害対策の指導、徹底を図り、一等米比率九五

％以上の確保を目指して良質米生産体制づくりを推進しています。

又、野菜は、重点作物を夏秋きゅうりに絞り、栽培に係る資材の貸与、並びに大型園芸生産育成事業費補助金を措置しています。

上杉地区集落排水事業は、今年度の国の補助事業に採択になりました。当初予算では、基本設計及び実施設計分を計上していましたが、工事費についても国の予算内示があり、当初計画通り、平成五年度完成予定になりました。

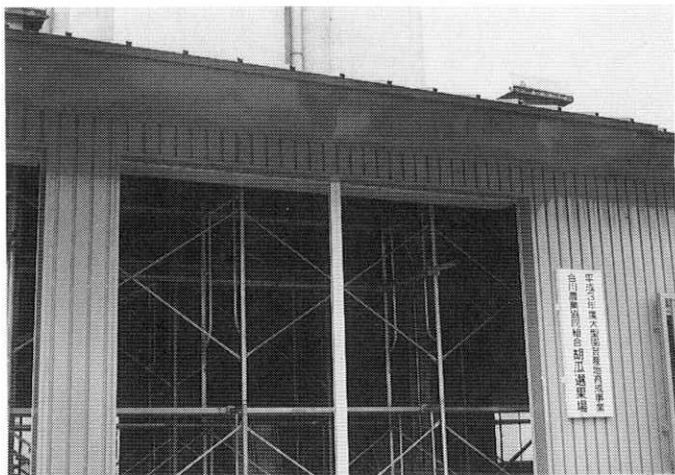
次に、今定例会に債務負担行為を提案している車庫用地の取得について申し上げます。

現在の車庫は、昭和五十二年に新築したものです。その後、庁用車並びに除雪機械が増え、一部収納できない状況です。将来的に、このような状態を解決するとともに、除雪センターとしての機能を十分発揮できる総合車庫の建築を考え、今回、用地の先行取得をお願いしています。

公立合川高等学校組合の介護福祉コースは、十七人の生徒でスタートしました。三月定例会で特別教室の増築について方針を示しておりますが、今定例会にその所用額として、総事業費一億一千九百八十五万五千円の町負担金一千二百五十万五千円を計上しています。この特別教室の完成により、二年次からの特別教科の実習教育が可能になりますので、福祉に関する専門的な職業人の養成に努めてまいります。

今定例会に提案している合川町文化財保護条例について申し上げます。

この条例は、合川町区域内に存在する有形・無形の町にとって重要なものについて、それを保存及び活用するため必要な措置を講じようとするも



営農団地の中に町の補助などで建設が進むきゅうり選果場

ので、町民の文化的な向上に資するとともに、地方文化の向上に資することを目的としています。今回は、当面の経常経費を計上していますが、文化財保護審議会の意見を聞き、必要額を補正したいと考えています。

ソ連に

友好文化交流訪問

昨年十一月にソ連ハバロフスク州副知事一行が町の招待で当町を訪問され、学校を中心に交流しましたが、今年四月に入り、招待の返礼として、ソ連対外友好文化交流団体連合会テレビシコワ議長

よりソ連への正式な招待状が届きました。訪ソメンバーは、私を団長とし、男性四人、女性四人としたいと考えています。日程は、九月二十七日から十月四日までの八日間で、友好親善を深め相互理解のため、教育など幅広い分野にわたって国際交流を展開してまいります。

当町役場では、平成二年四月一日から開庁方式の四週六休を実施しています。全県六十九市町村の土曜開庁方式による四週六休の実施状況を見ますと、実施及び条例制定済団体が五十四団体。六月定例会に提案予定が九団体で、全県の九一%が六月定例会までに条例を制定する見込みです。このような状況の中で、県からも強い要請があり、当町でも部内に検討委員会を設け、九月定例会に開庁方式の四週六休の条例案を提案したいと考えています。

国民健康保険

税率を引き下げ

可決された議案から

▽合川町文化財保護条例

町で指定する町内の有形文化財、無形文化財、民俗文化財、記念物等について保存などを行っていくための条例を定めました。

▽合川町立保育園保育料徴収条例の改正

三人目の子どもから保育料を免除するために条例を改正しました。

▽合川町健康な子どもを育てる条例の改正

保育料の免除に伴い、三人目の子どもから支給していた保育特別手当などを打ち切るため条例を

改正しました。

▽合川町国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の所得割税率を一一%から九%に引き下げ、資産割税率、均等割税額も引き下げました。

▽町行造林契約の締結

摩当部落と六ヶの町行造林契約を結ぶことを承認しました。

▽工事請負契約の締結

金沢市内の道路工事契約（改良四百m・舗装八百十m）について、工事契約を承認しました。

▽固定資産評価審査委員会委員の選任

杉淵四郎治氏が任期満了になったことに伴い、後任に畠山誠一郎氏（木戸石）を選任することに同意されました。

▽平成三年度補正予算

一般会計で四億三千九十七万六千円を追加。主な内容は○福祉エリア造成等関連費一億六千九百八十二万八千円 ○大型園芸産地育成事業補助金一千三百二十九万六千円 ○林業作業道工事費等一千九百九十五万九千円 ○道路新設改良費九千二百二十二万四千円 ○小中学校施設整備基金積立三千万円 ○災害復旧費五千三百二十三万九千円などです。



いよいよ 工 リゾート『北欧の杜』公園

芝生広場の造成すすむ

大野台に県事業で計画されている『北欧の杜』公園の本工事が始まりました。今年度は広場、園路、配水施設などに着工。八幡平・阿仁・田沢地域大規模リゾート整備構想の県北の玄関口としての整備が、いよいよ目に見えるかたちで動き出しました。

14年計画で 百四十億を投資

北欧の杜公園は大野台の壮大な自然を生かして、夢をはぐくむ緑の大地として一大パノラマ公園を構想。A・農業や動植物とふれ合うファームランドゾーン B・北欧的な自然の中で、保養宿泊する

畠山町長

県町村会長に就任

六月三日開かれた秋田県町村会総会で、当町の畠山十町村で構成。役員任期は義郎町長が会長に選任され二年間です。

年間70万人の 利用を計画

余暇の増大や心の豊さを求める傾向から、近年リゾートへの人々の関心が高まっています。

計画では、将来的な北欧の杜公園の年間利用者を約七十万人と推計しています。



「北欧の杜」公園の中で平成4年度の完成をめざして、行われているレクリエーションゾーン工事

リゾート開発による誘客は町の経済的な発展に大きなメリットをもたらすものと期待されています。さらに空港・道路・企業誘致など、町の将来像を考える時に『北欧の杜』は町の未来へのパスポートの一つです。

同時に、リゾート開発には「地域の生活」との結び付きが不可欠な要素とされています。自分たちの地域で培ってきた文化や生活を見直し、誇りを持って人々を迎えましょう。「リゾート合川」の主役は、私たち一人ひとりでです。

7月は青少年を非行から守る

全国強調月間です

解放感あふれる夏休みのシーズンです。ともすれば非行に走る青少年も多くなる季節です。このような時期にあたり、青少年健全育成のために家庭、学校、地域社会が一体となって声をかけ合ひましょう。

7月20日(土)は勤労青少年の日です

勤労青少年が自ら進んで有益な職業人として、健やかに育成しようとする意欲を高めるため、毎年7月第3土曜日は『勤労青少年の日』と定められています。

働く青少年が広い視野を培い、職業人として、また、社会人としてその持てる力を十分に発揮されるよう期待します。

～安心して頼れる“新しい”年金制度へ

農業者年金が改正

されます～



昭和46年スタートした農業者年金は、今年で満20年を迎え、加入者、受給者合わせて全国百三十万人となり、農村に広く定着しています。また、農業者の老後保障は、農業情勢がきびしい環境におかれているなか、ますます重要になっていきます。

しかし、一方で平成元年度末には、受給者数が加入者数を上回ることになり、さらに農村の高齢化、若い後継者の就農形態の多様化も進んでいます。

そこで、受給者も加入者も安心して頼れる、農村の実情に合った年金制度にするため、一昨年来、関係者の意見をききながら、制度の検討が進められてきました。その改正が、四月一日から始まりましたので、その概要をお知らせいたします。

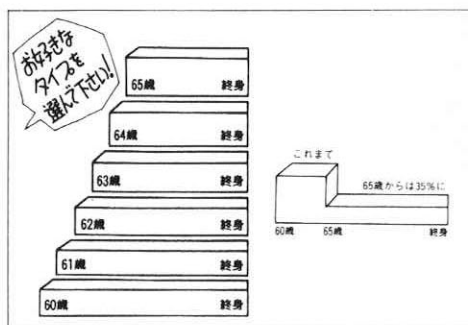
年金額が 終身同一額に

改正前は60歳で経営移譲し、65歳になると年金が低額（10分の1）になっておりましたが、改正後は、終身同一の年金額となります。

これから経営移譲する方は、60歳から65歳までの間にもらう年齢を自分で選択することになります。

ただし、四月一日現在、55歳以上65歳未満の方は、選択により旧法（経過措置）又は新法を適用します。

また、経営移譲しない方の老齢年金が多くなります。



分割移譲 方式の導入

今までサラリーマン後継者に経営移譲する場合は、農地

「愛の血液助け合い」
にご協力を

尊い生命を救うために

交通事故などで大量に出血したときに、献血した血液が「輸血」という形で役立っているのは、皆さんも知ってのとおりです。現在、輸血の方法は医学の進歩に伴い、献血された血液をそのまま輸血する「全血輸血」から、血液中の赤血球や血小板、血漿など、患者に必要な成分だけを輸血する「成分献血」が主流となっています。

献血による血液は、通常の輸血のほか、「血漿分画製剤」という形でも役立っています。

わが国では、この血漿分画製剤の大部分を製品輸入などにより、外国に

を一括して移譲しなければなら
りませんでした。
改正後は、後継者と第三者
の両方に移譲してもよい分割
移譲が認められました。



サラリーマン後継者に移譲
する面積の割合により、加算
付年金が基本額年金になり
ます。
また、現在サラリーマン後
継者に一括移譲している方も、
半分以上第三者に貸しても支
給停止になりません。

若い人には 特定保険料

35歳未満の加入者は、全員

保険料が三割引きになります。
(平成四年一月分より)

厚生年金 加入期間も通算

農業者年金に加入した後、
会社勤めをし厚生年金に加入
した場合でも、最高五年まで
「カラ」期間として、農業者
年金の受給資格期間(二十年
以上必要)に数えることが出
来ます。

厚生年金に入ったら、農年
の資格の喪失手続きをし、農
年の保険料を納められないの
は今までどおりです。



農業者年金加入 厚生年金加入

●農業者年金に加入した後に、会社勤めに出た場合、その
被用者年金の加入期間のうち一定期間(5年を限度、農業
従事が必要)を年金受給資格期間(20年)に通算(カラ)
できることになります。

物価・所得 スライドを実施

経営移譲年金、農業者老齢
年金とも、その額は、物価の
上昇、所得水準の上昇にもあつ
て引き上げられます。

なお、個人年金、国民年金
基金の年金には、物価・所得
スライドによる改定はありません。

死亡した被保険者の 配偶者加入の特例

農業者年金は、40歳までに
加入するのが原則です。しか
し、加入者の死亡により新た
に農業経営者になったその配
偶者は、死亡した人の加入期
間、結婚して一緒に農業に従
事していた期間などに応じ、
40歳を超えても加入して、年
金受給することができます。

年金財政の 長期安定化

これまでの経営移譲年金の
2分の1に加え、平成3年度
～27年度までの25年間、年平

均四百億円の国庫助成を行う
ことになりました。

離農給付金 制度の改正

兼業についている方が、お
持ちの農地を農業者年金の加
入者などに譲ったり貸し出せ
ば、離農給付金として一時金
をさしあげます。

▽20歳以上70歳未満の方

▽30a以上の自作地すべてに
ついて、第三者に移譲するこ
と

▽50a未満▽30万円 1ha未
満▽70万円 1ha以上▽100万
円

※詳細については、町農業
委員会、農協へお問い合わせ、
ご相談下さい。

前ページの写真は合川
南小学校の田の草取り作
業。子どもたちにとつて
も、農業は魅力ある仕事
にしたいもの。魅力あ
る農家のくらしに、年金
プランは大切です。

依存しているのが現状で
す。

そこで、血漿分画製剤
を含めたすべての血液製
剤の、献血による自給が
叫ばれているのです。こ
のためには、血漿分画製
剤の原料となる血漿を確
保するため、血漿や血小
板だけをいただく「成分
献血」の推進が、今後と
も必要です。

輸血を必要としている
尊い生命を救うため、左
記の日程で愛の献血車が
来町いたしますので、一
人でも多くの皆様方のご
協力をよろしく、お願い
申し上げます。

月日	時 間	場 所
7月11日(木)	9:20~10:30	大野台愛生園前
	10:45~12:00	合川営林署前
	13:00~16:30	合川高校前

空港への熱意を伝えよう

村岡運輸大臣来訪に大規模陳情

五月二十五日、本県選出の村岡兼造運輸大臣、渡部恒三元自治大臣らが本館能代空港の予定地を視察しました。

一行は自民党の「ふるさと創生講演会」に鷹巣町を訪れたもので訪問を予定していた竹下登元総理が、ガンジーインド元首相の葬儀のために欠席したものの、この機会に、空港にかける地元の熱意を伝えたいと、三千六百人が参集しました。

渡部元自治大臣が「過疎と過密を直し、農村の発展のためにふるさと創生の町づくりを」と呼びかけ。畠山町長が町村を代表してふるさと創生事業への期待を述べました。

大館能代空港期成同盟会長宮腰能代市長が空港の見直しを質問すると、村岡運輸大臣は「地元の熱意は十分に感じている」「大臣として、見込みのない所には



大館・能代空港の予定地で、滑走路の方向（写真上）を指さす村岡運輸大臣

来ない」など意欲的な発言。期待の拍手にわいていました。

一行は、横断幕や小旗の人垣の陳情の中を大野台の現地を視察。予定地を一望できる展望用のヤグラに上りました。

近くに張られたテントの中で、県の関係者らが、現地を説明。「大館能代空港は、北東北のリゾートの中心的な位置。空港を条件に進出の意向を示す企業もある。この地域の開発に、ぜひとも必要」との説明に、真剣に耳を傾けていました。

町では今回の大臣視察などをふまえて、「この秋が、空港実現へのヤマ場」として、波状的な町民団体の陳情などを予定しています。

飛び出し防止にストップマーク

三木田親子会で

子どもの交通事故で一番多いのは、飛び出し事故。地域から飛び出し事故を無くそうと、三木田親子会（会長・三浦正夫さん）では、毎年ストップマークを設置しています。

今年の作業は、六月十六日の早朝作業として実施。足の型に切り抜いたベニヤ板を使って、白いペンキで、各家々の出口にストップマークを描きました。

親子で描いたストップマークで、さっそく「ここですっかりと止まって、左右を確認して」と指導。交差点や危険な場所の安全対策も確かめて、事故防止を話し合っていました。



気持ちよく利用しましょう

鎌沢親子会で道路の草刈など奉仕

鎌沢親子会（会長鈴木政志さん）では、六月十六日、地域の美化活動として道路ぞいの草刈と花だん作りを行いました。

男の人たちは三木田・鎌沢間の県道沿いの草刈作業。この区間は、両側が草の斜面となるために、環境美化と、交通安全を呼びかけるために、毎年、鎌沢親子会の皆さんが汗を流しているものです。

女の人たちと子どもたちは農村公園に花だん造りとあき缶拾い。農村公園は、地区の入口で、地区のイメージアップと、子どもたちに地域づくりへの参加を考えてもらいたいという願いから、熱心な作業が続いていました。



恒久平和への祈りを新たに

今年も町の戦没者追悼式

六月四日、大野台を見おろす平和観音像の前の広場で、町の戦没者追悼式が行われました。

当町で戦没者として記録されている数は三百六十名余り。今年は御遺族のうち約百二十名と、関係機関の代表らが集って、その霊をなぐさめるとともに、平和への祈りをささげ合いました。

町長は「戦後四十六年、国が発展し『福祉の町』の進展など町が発展してきた影に、戦没者やみなさんの力があつたことを忘れてはならない」とあいさつ。追悼のメロディが流れる中、遺族らが霊前に花をささげました。



ガンバッタ子どもたち ごくろう様

町内小学校陸上記録会

五月二十四日、中学校グラウンドで町内小学校陸上記録会が開かれました。優勝者と記録を紹介しましょう。（敬称略）

女子百m▽四年〃吉田千曉（東）

16秒13▽五年〃御所野わか（東）

16秒27▽六年〃高橋久美子（北）

15秒23

男子同▽四年〃佐藤博之（東）

16秒44▽五年〃三浦正勲（南）15

秒21▽六年〃藤嶋寿人（北）13秒78

〃大会新記録

女子六百m▽四年〃佐々木稚紗

（東）2分05秒6

同八百m▽五年〃御所野わか

（東）2分53秒1▽六年〃佐藤き

らら（東）2分42秒8

男子八百m▽四年〃桜田倫久

（西）2分51秒1

同千m▽五年〃三浦正勲（南）

3分30秒0▽六年〃木村陽悦（西）

3分15秒9



特集

合川中学校ディスカバーあいかわ

ふるさと再発見

「調べなければわからないことが

いっぱいあるんだなあー」

合川中学校では一年生の体験学習で『ディスカバー合川』のテーマで、地域学習を行っています。

自然・文化・歴史・産業など、調査項目を生徒たちが考えて、訪問や見学などの連絡も自分たちで実施。郷土理解をすすめるとともに、社会人としてのマナーも身につけようというディスカバー合川の学習風景を紹介します。

勉強の目標を

自分たちで決めて

さあー出発

一グループ六人編成で、選ばれた調査項目は○人口 ○町政と町の活性化 ○交通・空港 ○教育 ○町の歴史 ○産業 ○災害 ○中学校の生徒数 ○文化 ○郷土芸能 など町全般にわたり、それぞれの調査目的は、町内の施設や家庭に幅広く散らばりました。

ゴミ処理の課題など広域的視点からの研究もありました。

まずは、勉強の目標を決めて事前学習。そして電話や手紙でお願いをして五月二十四日、いざ出発。

「訪問する途中、自転車を手柱にぶっつけてしまった」「化石を掘るために上に登っておりられなくなった」

「行く途中で、道に迷ってしまった」

などのエピソードもいっぱい。訪問先でも、質問できなかったり、小さな失敗をしたりと社会体験と冒険旅行を組み合わせた今回の試みは、子どもたちに、生き生きと勉強する楽しさを感じさせてくれた様子です。

ご期待ください

秋の学校祭で 発表します

合川中学校一年生の体験学習は、このあと九月に職場見学を計画。二年生は郡外や隣接県への冒険旅行を終え、九月に職場体験を計画しています。さらに三年生では修学旅行を首都圏の自主研修として位置付け、高校体験入学も予定されています。

一年生のディスカバー合川は、中間のまとめを行い、現在引き続き最後の調査が続けられています。最後のまとめは、秋の学校祭で発表。ディスカバー合川は町民の皆さんにも、新しい発見を届けてくれそうです。

ディスカバー

合川担当の成田

恵子先生のおはなし

「グループごとに課題にむけて意欲的に取り組んでいます。町の発展に寄与している人々や、真剣に生きている人々の姿にふれて、生徒一人一人がそれなりに大事なものを学び取ってくれたようです。町づくりへの意見とまではいきませんが、こんなふうになっただけならいいなあということは、話されています。町を愛し、この町で暮らしたいという気持ちに結び付いてくれればいいと願っています。」

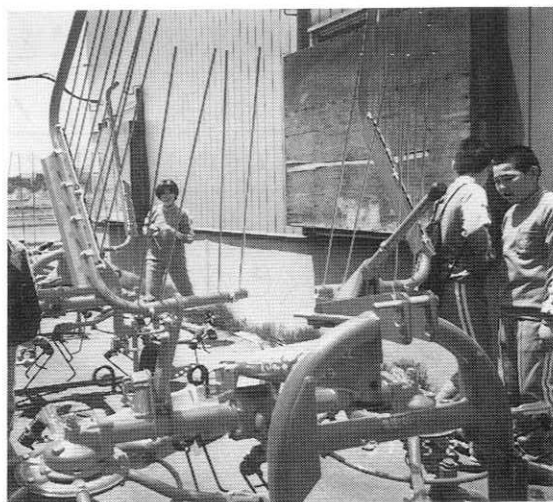
ふるさとを見つめる純真で真剣

なまなざし（木戸石神社で）





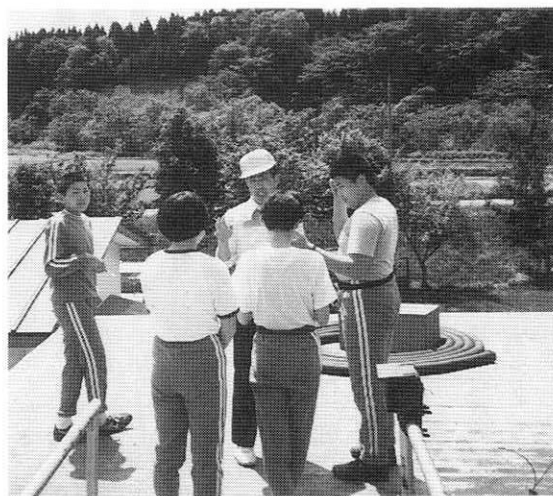
買い物で日常的に接している売場でも、町を知る新たな発見がいっぱいでした



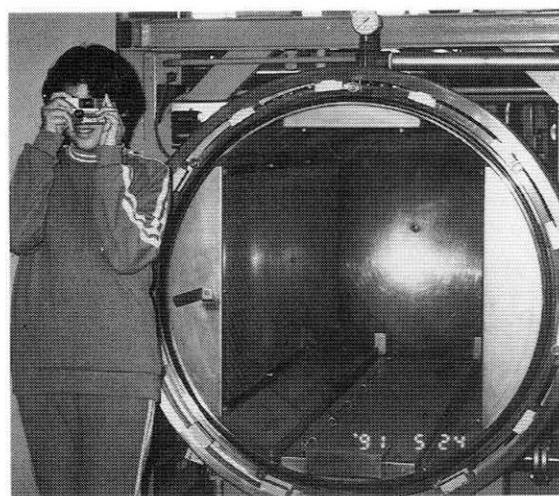
「これは何に使うのですか」見たこともない機械に関心を示す



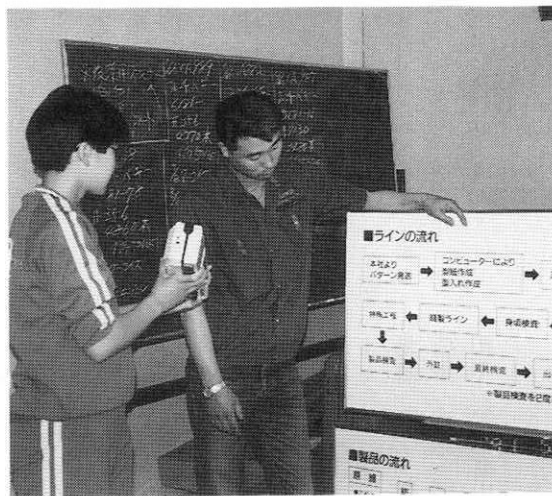
松岡哲夫さん方（弥栄）ではひつじの毛の刈り採りに出会いました



し尿処理施設のタンクの上で。ここに上るのにひと苦勞。そして熱心に質問



スイートコーンの大きなレトルト釜の前でパチリしている人をパチリと



ファッション産業の近代的な製造、流通の仕組みを勉強

・ゴミの処理の大変さをおそわりました。 福田 博貴

・かなりのお金がかかったことから、

・五ヶ町村の人々のことを考えてゴミ処理をいろいろと思った。 杉渕 茂和

・私はこの経験で学んだことを学習としてよく活用したいと思います。 柴田菜穂美

・分かりやすくせつめいしてくれて、とても勉強になりました。 松橋 健悟

訪問先の皆さんありがとうございます

―ディスカパー合川 ミニ感想

ディスカパー合川で寄せられた各グループの感想の中から、ごく一部だけですが紹介します。(敬称略)

(役場では)資料などを全員に配っていただき、自然災害についてくわしく説明していただき、合川町におこって災害がどのくらいの被害であったのかわかりました。こうずいや地震などの写真を見て、ひどいなあと感じました。やはり自然の力はものすごく大きいなあと感じました。

安部由希子 津幡宏之
成田康憲 大塚梨香
後藤美晴 斉藤伸也

私たちは大館能代空港のことについて学習しました。学習して学んだことは、空港はたくさんの方の協力と苦勞の必要だということ、人口が減らないためには、やはり空港が必要だということです。私たちはこの学習を通して、空港ができて、より多くの人が利用してくれるら、人口が減らず

榮えていくので、ぜひ実現し
たいいなあと感じます。

福岡靖子 足田由紀
吉田俊介 金田亜樹子
佐藤元彦 桜井 誠

(農協スーパーで)私たちは戦後四十年の時と現在の違いと、季節によって品物の変化のことを特に学びました。季節によっての仕入れが、とてもたいへんだと思いました。

たいへんな仕事、毎日ごくろう様です。がんばってください。それと、農協は、農業をやっている人たちが集まってきたことを初めて知りました。私たちは、最初、町でつくったと思っていました。だから、このことをきいて驚きました。

福田真人 木村 悟
佐藤雄太 平川喜貴
松橋朝美 藤島隆子

合川町の人口の減少の原因が「産まれる人が少なくなり亡くなる人の比率が高くなっ

てきたこと」にあることがわかりました。若い人が少ないために出産率も少なくなっています。これから町全体で人口をふやす対策を考えていく必要があると思いました。

鈴木奈央子 高橋 司
工藤和也 吉田華子
三浦知之 岸田孝之

ぼくたちは福祉施設の大切なことを学びました。自分たちでは、もうめんどろ見えれない人たちが、毎日、内職をしているなどです。ぼくたちは、そういう人たちが、とてもかわいそうでなりません。ぼくたちは大きくなったら、少しでも楽になるように、施設

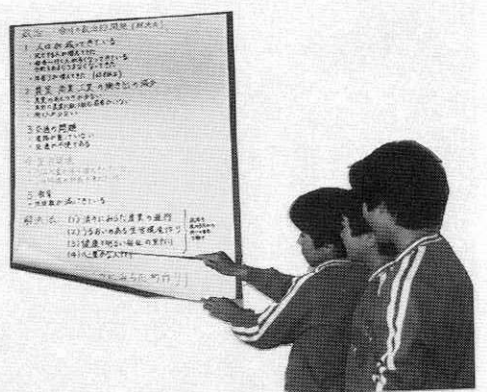
設をつくってあげたいです。

(十ページの表題はこのグループの感想)

沢田美穂 松橋久美
成田佑吾 相馬 靖
木村崇貴 藤田雄一

私たちの住んでいる町の農業について、とてもよく理解することができました。町の特産は農業に関するものが主みたいなので、農業をする人がもう少し増えてくれればいいと思いました。

米倉 実 御所野瞳
成田 光 平川敬子
田中 諭 畠山あき



各グループ調査結果を発表し合って
「ディスカパー合川」をみんなのものに

じどうかんづうしん

② こともといっし
よに、よんでく
ださい

白津山で自然観察会

児童館では五月二十六日、町内四カ所で「畑づくり」を行いました。子どもたちといっしょにさつまいもを植えました。実りの秋には、みんながいっしょに、でっかいさつまいもを食べましょう。

六月一日は、白津山で自然観察会。植物や山の遊びにく

わしい人たちの協力で、百人

以上の人たちが、元気いっばい白津山に登り、自然の中の楽しさをたっぷり味わい合いました。写真「生き生きと」そして真剣に勉強し合った白津山の自然観察会

七月は、紙ねんど遊びとハイクングを予定しています。



各地域の訪問日は、この広報の最後のページにものつていきますから、みんな集ってくださいね。

お年寄りの方ならどなたでも

「おたっしやくらぶ」にきてたんせ...

保健センターに月曜日から金曜日までの毎日「おたっしやくらぶ」が開かれています。

おたっしやくらぶは「このごろ体が弱くなって心細い」「一人では危険で何もできない」「たいくつで淋しい」「忘れっぽい」などと言う人に毎日を楽しくすごしてほしいと願って開いているもので

す。どうぞお気軽に、一度訪ねて見てください。

時間 午前九時～午後五時

交通 家族の送迎または診療

所のバスの利用

参加費 無料。昼食、おやつ

など自由に持参。た

だしお酒はだめです。

友達やお世話する人たちと

楽しい日課をおすごしください

い。家から自分のしたいものを持って来たり、何もせずにごさしてくつろぐこともできます。

おたっしやくらぶについてのおたすねは町保健センター（☎七八四二七二）、町福祉課、町診療所にお寄せください。

戦没者の遺族の皆さんへ

特別弔慰金のお知らせ

○戦没者等の遺族（戦没者等死亡当時の三親等内の親族）で、次の要件を満たす方に特別弔慰金（額面18万円の国債）が支給されます。

①昭和60年4月1日から平成元年3月31日までの間に、公務扶助料、遺族年金等の受給権者が遺族内にいなかった方。

②昭和60年4月2日から平成

元年4月1日までの間に、戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方。

○平成4年6月27日が請求期限となっております。役場福祉課にお問い合わせください。



町長日記から

晴天が続くと、ひと雨欲しい。畑作など、特に雨が欲しいから旱天（かんてん）の滋雨（じう）があると、年輩の人は「いい雨であったなす」とあいさつをする。

「あいさつをされた人も「まったくだ。本当によかったなす」と返答する。自然を相手に耕作する人

の心は、媒体（ばいたい）を通して心のかよったあいさつをするわけである。田舎に住んでこのような時候のあいさつを、田舎くさいと思う人が多くなったと思うが、これが本当の人間の言葉であることを忘れてはならない。

この話は毎朝八時三十分から五分以内でやる全職員廻り順のあいさつの六月某日の私のあいさつである。

（義）

まとびの里 自然村

今夏は60人を募集します

町教育委員会では、昨年八月、十二月に続いて、この夏休みに「自然村」を開設します。今回は、七月三十一日から八月五日までの第一班と八月六日から十二日までの第二班、それぞれ三十名を受け入れ、県内外に参加の呼びかけを行っています。

初めて実施された昨夏の子ども自然村には、三十三人が参加。豊かな自然の中での体験が好評で、冬の子ども自然村には四十三人の参加になりました。

今回は、このように参加希望者が増えていることから、

よろしく願います

診療所長に
宇野篤先生

町の診療所のお医者さんに六月から宇野篤先生が赴任されています。宇野先生は平成元年秋田大学医学部を卒業。九月まで四カ月間、診療所長として尽力いただくことになっています。

高卒者
求人申込みは
お早めに

七月一日から各高校では、ハローワーク（職業安定所）で受け付けした求人を生徒に提示します。希望者は、この求人票をもとに、来春の学卒期の就職先を検討することになります。夏休み中には希

神山地）▽川遊び ▽林業体験 ▽キャンプ ▽ウォークラリーなどを計画。子どもたちの活動の中で一人ひとりの活動状況記録を指導者が作成して、継続的な「子育て」への活用を目指すなど、きめの細かい指導体制が組まれています。

参加費は一班小学生が現地参加一万八千円。同上野集合参加三万四千円。まとびの里自然村についての問い合わせ、申し込みは町役場内町教育委員会（☎七八二二一七）で受け付けています。



望先を「決定」するケースが多いとされています。学卒者の県内就職の機会をできるだけ多くする意味で、職業安定所へ求人申し込みを出される方は、早めをお願いします。

消費税の一部が 変わりました

平成三年十月一日以後に開始する消費税の課税期間につ



子育て相談に ご利用ください

家庭教育カウンセラー

子育て、しつけ、登校拒否など、困りごとや不安はありませんか。家庭の教育上の問題を考える手助けをするための相談員をご利用ください。乳幼児から中高生まで、子どもを育てている方々の心の支えになってくれる県教育委員会の『高橋玲巴子・たかはしれいこ』カウンセラーです。

連絡先（自宅）鷹巣町元町
☎六二一一四二

毎週月・水曜日午前八時半～

午後二時

北教育事務所（鷹巣町）

☎六二一一二七

心身障害児の 就学相談

県教育委員会では、心身障害児の保護者のための巡回就学相談を次のとおり行います。

とき 八月二日（金）

午前九時～午後四時

ところ 鷹巣町鷹巣小学校

サラダオイルも 危険物です

灯油、ベンジンなどのほか、サラダオイル、塗料、マニキュア液なども「危険物」に消防法で指定されています。

こうした「危険物」については、火気の近くで取扱わないことはもちろんですが、表示されている注意書きをよく読んで、夏の直射日光に特に気をつけましょう。使用済みの缶は「不燃ゴミ」になりますので、缶に穴を開けて出してください。

扇風機を 点検ください

昨年夏には、扇風機の点検



不備による発煙・発火事件が発生しています。使用前に羽根、モーター部分などに異常な音、熱などがないか確認して不安があったら、電気店などに相談してください。

車の不正改造に ご注意を

自動車、バイクについては安全性や公害防止のために保安基準が定められ、その基準に適合しない改造は禁止されています。

バックミラー、警音器、タイヤ、荷台、マフラー、前面ガラス、ハンドルなど、知らないうちに不正改造をしているかもしれません。改造については、必ず専門業者または警察などに確認して、正しい理解の上で

行いましょう。

農業情報

テレホンサービス

☎62-0029

(鷹巣農業改良普及所)

7月6～12日 葉いもち病の
防除 13～19日 穂肥 20～
26日 いもち病紋枯病、ウン
カの防除 27～31日 水稻収
穫期前後の水管理

100キロマラソン 参加者募集

日時 九月二十二日(日)
募集 100キロの部 五百人
50キロの部 二百人
申込締切 八月十日。ただし
定員になりしだい締切
申込 鷹巣町米代町一四八
100キロマラソン事務局
(☎六二一一二二三)

国民年金係から

ご参加ください 年金受給者 講演会

新たに年金受給者になられた方々を対象に講習会が開かれます。楽しいアトラクションや血圧測定などが行われますので、どうぞご参加ください。

とき 七月二十三日 午後一時から

内容 鷹巣町 鷹巣阿仁 広域交流センター
▽アトラクション
▽受給後の手続きについての講習会
▽血圧測定 他

事業所統計調査 商業統計調査

ご協力ください・7月1日
お寺もお店も自営業主も



上杉駅の窓ガラスが数枚割れており、町で修理しました。みんなの駅、列車を大切にしましょう。

▽ガムの噛み捨ては絶対にやめましょう。
ふるさとの美しい自然にマッチした、さわやかな秋田内陸線であるように、みんなで協力してください。

秋田内陸線では、七月中の毎土曜日を中心に、様々な企画旅行を行います。どうぞ合川駅にお問い合わせください。

7月こよみ

平成3年5月末日 住民登録人口調べ

人口男 4,273人(－1) 転入11人

女 4,651(－8) 転出10人

計 8,924人(－9) 世帯数2,309(+6)

日	行事予定	場所	厚生員訪問	日	行事予定	場所	厚生員訪問
1月	基本検診	西根田 改善センター		16火	基本検診結果説明会 〃	木戸石児童館 桃栄児童館	八幡岱、上杉
2火	基本検診	東根田 集会施設		17水			雪田、杉山田 三里、大内沢
3水	リハビリ学級	保健センター	八幡岱、上杉	18木	デイケア	保健センター	芹沢、羽根山 羽立
4木	デイケア	保健センター	雪田、杉山田 三里、大内沢	19金	基本検診結果説明会 〃	川井公民館 八幡岱集会施設	道城、増沢
5金	おばあちゃんの栄養教室 婦人科検診	保健センター	芹沢、羽根山 羽立	20土	福祉安心電話開通式		桃栄、梅栄 摩当
6土			道城、増沢	21日			
7日	若妻交流会	農村環境 改善センター		22月			西根田、下杉
8月			桃栄、梅栄 摩当	23火	リハビリ学級	保健センター	新田目、福田 李岱
9火	基本検診結果説明会	道城児童館	西根田、下杉	24水	基本検診結果説明会 〃	美栄児童館 新田目児童館	木戸石、松ヶ丘 林岱
10水	リハビリ学級移動研修	八森町	新田目、福田 李岱	25木	〃 〃	羽根山公民館 増沢公民館	駅前、川井
11木	デイケア	保健センター	木戸石、松ヶ丘 林岱	26金	職域健康相談	営林署	鎌沢、三木田
12金	基本検診結果説明会 〃	上杉児童館 下杉児童館	駅前、川井	27土			東根田、美栄 金沢、弥生
13土			鎌沢、三木田	28日	支部消防訓練大会		
14日			東根田、美栄 金沢、弥生	29月	基本検診結果説明会	李岱集会施設	
15月	三種混合予防接種 基本検診結果説明会 部落代表者会議	保健センター 駅前寿荘		30火	老人と子どものハイキ ング 育児相談		
				31水	基本検診結果説明会 〃	杉山田集会施設 鎌沢改善センター	

慶弔だより

(4月届・敬称略)

【お誕生おめでとうございます】

伊勢 睦悦(三子)三女 八幡岱
畠山 光睦(学)長女 駅前
正田 卓也(克也)長男 木戸石
真由美

【ご結婚いつまでもお幸せに】

(金田 清法 羽根山
杉 潤育子 木戸石
斎藤 定博 新田目
春日 朝子 阿仁町
米倉 浩人 上杉
木村 昌子 駅前)

【謹んでおくやみ申し上げます】

高橋 正子 八幡岱 捷春 妻
藤田 鶴治 八幡岱 チセ 夫
佐藤 信 大内沢 浩一 祖父
佐藤キヤ子 東根田 昭男 母
佐藤 安三 木戸石 イマ夫の父
桜田トミエ 東根田 良一 母

佐藤 キワ 金 沢 久五郎 妻
高橋 由松 八幡岱 チエ 夫
松井トミエ 福田 英一 母
庄司 六郎 増 沢 進 父
加藤 ハツ 鎌 沢 文夫 祖母
御処野清蔵 鎌 沢 栄子 夫

善意のご寄付

(敬称略)

【香典返しにかえて】

高橋 正雄 八幡岱 故父由松
庄司 進 増 沢 故父六郎
加藤 文夫 鎌 沢 故祖母ハツ
松井 英一 福田 故母トミエ
佐藤 昭男 東根田 故母キヤ子
藤田 昭男 八幡岱 故父鶴治
山岡多郎右エ門雪 田 故母スギ
高橋 久直 八幡岱 故母キノ

【一般寄付】

山岡 正敏 東京渋谷区神宮前
6の3の7

【広報郵送料として】

成田啓五 水戸市堀町1444-1 ロ
ーズヴィラA-108

木村美代子 新潟市大形本町1-8
-13

チビツ子美術館



おとうさん

ほさか だいしんくん

(にしほいくえん さくらぐみ)